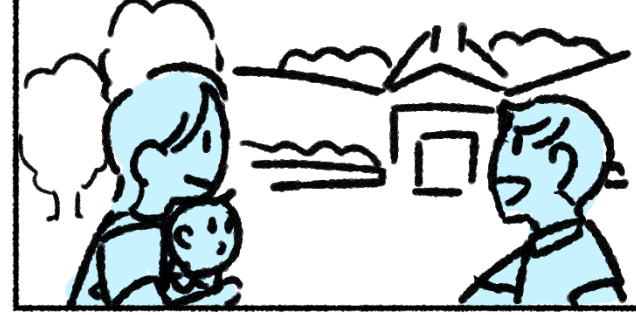


足立区生物園

今月の足立見で紹介する施設は、生きもののいっぱい足立区生物園です。なんと今年10月で、開園25周年を迎えます！

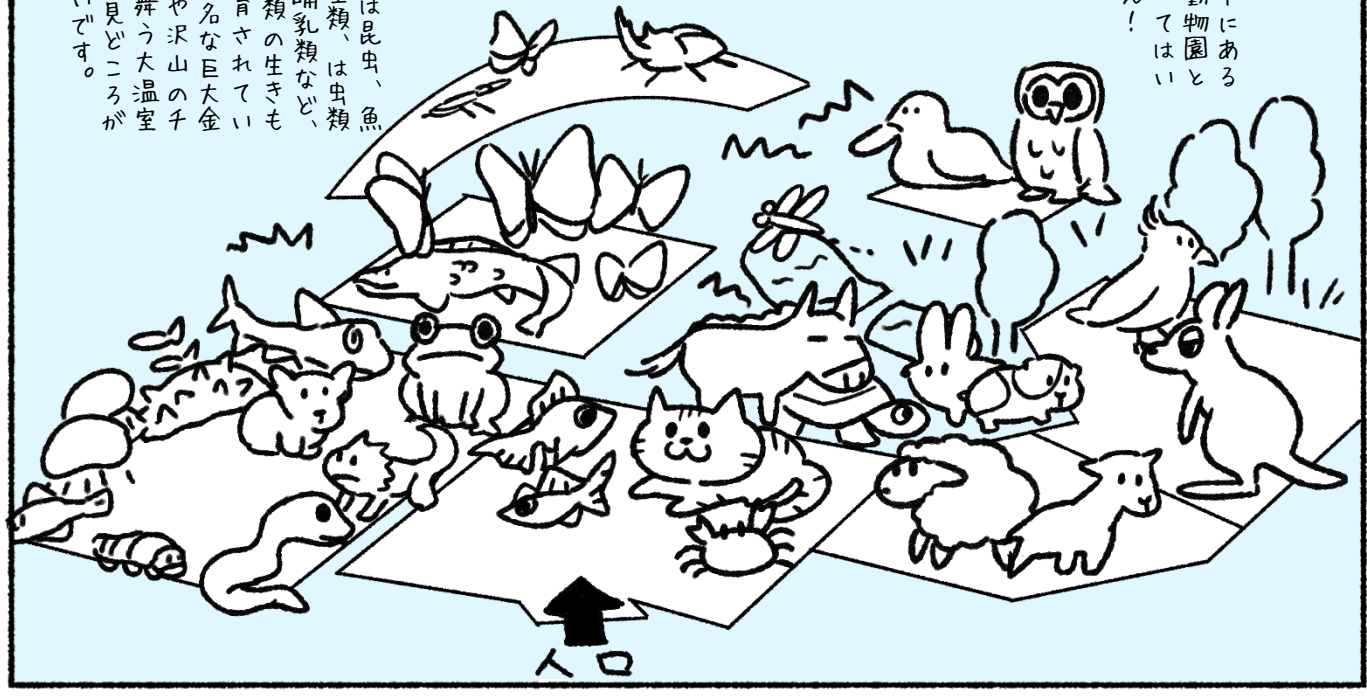
25

足立区生物園は、保木間にあり、園内にあり、様々な生きものに出会い、触れ合える工夫がされていて、子どもは生きもの、生きもの好きの人々からも愛される施設です。



公園の中にある小さな動物園とあなごうではいけません！

園内には昆虫、魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類など、約300種類の生きものが飼育されています。有名な巨大金魚水槽や沢山の子どもが遊ぶ大温室を始め、見どころがいっぱいです。

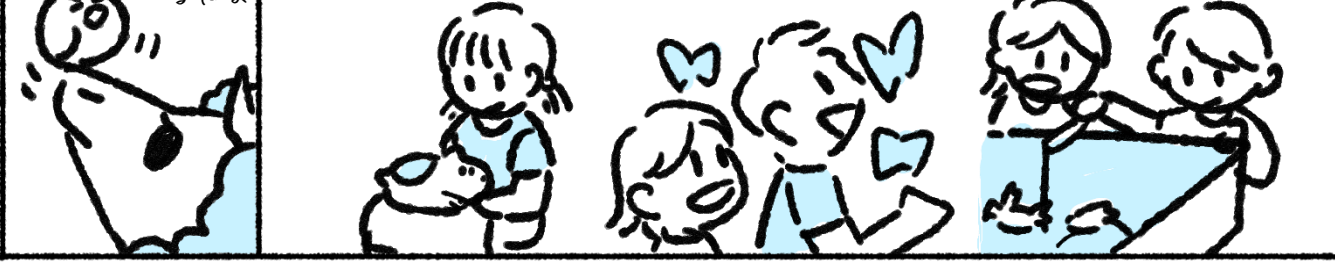


25周年

そして、施設の中では、生きものたちと触れ合える、たくさんあるコーナーがあります。昔ながらの「カニツリ」

大温室でその日羽化したチョウを放す「チョウを放そう！」モルモットやウサギをなでたり、ヒツジにエサをあげたり、いろいろなコーナーがあり、見るだけでなく、生きものたちの体験プログラムを毎日開催しています。

また、毎月決まった曜日にだけ開催されるイベントもある、いくつかを紹介いたします。



「ニシキヘビと記念撮影」毎月第3日曜日。大きなニシキヘビと一緒に記念撮影ができます。

「うらがわ探検ツアー」毎月第2日曜日。いつもは入らない生物園の裏側を見られます。

「生きものがイデ」毎月第2・4土曜日。解説員が生きものの見どころを紹介いたします。



その他にも季節に合わせた展示や事前募集のイベントなど、紹介しきれないプログラムがたくさんあります。

自然が失われつつある都会の中で、生きものたちと出会い、触れ合っている、様々な「いのち」共に生きていくことを学ぶ体験ができる生物園

そんな足立区生物園の25歳の誕生日をお祝いしつつ、生きものとの共生を今一度考えてみるのはいかがでしょうか？ぜひ仲間たちが待っています。

